

支援プログラム(放課後デイサービス)

事業所名：高槻市立療育園

作成年月日：令和 7年 3月 21日

法人(事業所)理念		「こどもがかがやく・笑顔でかがやく・家族とともに」みんなが地域で共に生きる社会。		
療育園の基本方針 (目指す支援の目標)		療育園を利用した人たちが社会とのつながりを持ち続け、個別に必要な支援を受けながら社会的・経済的・生活的・精神的に自立し、自らに自信を持って成人期以降をすごすことができるようにする。		
放課後等デイサービス事業の支援方針		・医療的ケアを必要とするこどもたち、重度心身障がいをもつこどもたちを対象に、放課後や長期休暇時の発達を保障する場を提供します。 ・季節を活かした遊びや個別の身体機能にあわせて考えたからだを動かす活動、季節ごとの製作や音楽・読み聞かせ等の取り組みやプログラムを通して、身体機能の維持・発達促進に努め、生活能力の向上を目指した支援を行います。		
サービス提供時間		13:30(学校終了後)~17:15	送迎実施の有無	送迎あり
支援内容				
本人支援	健康・生活	健康状態の常なるチェックと必要な対応を行います。また、身の回りを清潔にし、食事・衣類の着脱・排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得出来るよう支援します。主におやつを通して、咀嚼、嚥下、姿勢保持、自助具等の使用に関する支援を行います。		
	運動・感覚	遊びや取り組みのなかで、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動、歩行、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図ります。		
	認知・行動	視覚・聴覚・触覚等の感覚を活用して必要な情報を収集して認知機能の発達を促します。 本人や周囲の暮らしに影響を及ぼす行動障害の予防、適切行動への対応の支援を行います。		
	言語 コミュニケーション	意思表示が困難であるこどもの発達の過程や個別の課題に配慮し、小さなサインに気づけるようきめ細やかな観察を行い、支援していきます。 話し言葉や文字・記号・絵カード・機器等のコミュニケーション手段を用いて、自分の思いを伝えたり相手の意図を理解するなど、コミュニケーションの基礎的能力の向上を図ります。		
	人間関係 社会性	放デイに通うことが楽しい、こんなことがやってみたいと思えるような取り組みを、こどもと共に組み立てていきます。他者との関わりや遊び等を通じて社会性の発達を促します。		
家族支援		主に家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助や、レスパイト等の預かりニーズに対応するための支援を可能な限り行います。	移行支援	進級や進学にあたっての移行の際や、卒業等ライフステージの切り替えを見据えた、将来的な移行に向けた準備や支援を行います。
地域支援・地域連携		通所するこどもに関わる関係機関と連携した支援を行います。	職員の質の向上	支援の内容や役割分担について定期的に点検し、その質の向上が図られるように、安全管理対策等を講じ、研修等を受講したり事業内研修(伝達研修)を実施したりします。
主な行事等		春休み、夏休みなどの長期休業期間には、園外活動(お買い物や遠足、お出かけ)やプール遊び(水遊び)、お楽しみ会などを実施しています。		